2026 年 4 月 1 日

学校法人　大原学園

大原簿記専門学校神戸校

大原簿記専門学校神戸校　情報提供資料

専門学校等における情報提供等への取組みに関するガイドラインに基づき、大原簿記学校の情報を以下のとおり提供致します。

1. 学校の概要、目標および計画

(1) 概要

【学園名称】学校法人　大原学園　　理事長　中本毎彦

【学校名称】大原簿記専門学校神戸校　　校長　　田中克実

【所 在 地】① 学園本部 〒101-0065 東京都千代田区西神田 1 丁目 1 番 3 号 TEL 03-6261-7717

② 学校　　〒651-0085 兵庫県神戸市中央区八幡通 4-2-5　TEL 078-222-8607

【創　　立】1957 年東京水道橋に大原簿記学校を開校し、1979 年に学校法人大原学園を設立。

【設置校等】教職員総数 1,622 名

①専門学校　グループ校総数 125 校(2025 年 4 月 1 日現在)

・大原学園設置校 98 校

・大原グループ研修所 2 ヶ所（大原菅平ビガークラブ、大原富士宮ビガークラブ）

②大原大学院大学

③東京経営大学

④大原学園 美空高等学校（東京水道橋本校、東京町田キャンパス）

⑤日本語学校（函館、東京、横浜、金沢、大阪、福岡、北九州）

(2) 教育方針「専門課程(高卒・短大卒・四大卒対象)」

■ 教育信条

将来の社会発展のために、学習意欲がある全ての世代の方に学修機会を提供し、将来の社会発展・平和に寄与できる人材を育成する。

■ 目的

教育基本法および学校教育法にもとづき、簿記ならびに税務に関する教育を施し、人格の陶冶を行いもって有為な産業人を育成することを目的としています。

■ カリキュラムポリシー

次に掲げるカリキュラムポリシーに基づき、社会に貢献できる人材を育成します。

①多様なメディアを活用した講義・演習・実習により、専門的な知識やスキルを身につけるための教育課程を編成する

②教育課程の編成においては、基礎力から応用・発展する力へ、段階的に成長できるよう履修科目を配置する

③専門的な知識やスキルだけでなく、マナーやコミュニケーションなど、社会人としての基礎力を育む

2. 各学科の教育

(1) 入学定員

学科名	入学定員	総定員
税理士学科	20 名	40 名
公認会計士学科	20 名	40 名
オフィスビジネス学科	20 名	40 名
行政事務学科	80 名	160 名
医療ビジネス学科	20 名	40 名
スポーツ産業学科	20 名	40 名
公務員学科	40 名	40 名
経理専攻科	30 名	30 名
税理士本科	40 名	40 名
国際ビジネス学科	30 名	30 名
合計	320 名	500 名

(2) 受入方針（アドミッションポリシー）

次に掲げるアドミッションポリシーに基づき、本学での成長を志す人を求めます。

①大原学園が設置する学校・学科で夢や目標を叶えたいという意欲があり、真摯な姿勢で学習に取り組むことが見込める

②各学科の履修に必要な基礎学力を身につけている

③これまでの学校生活・社会生活の中で、基本的な生活態度やコミュニケーション力を身につけ、協調性を持ち自主的に成長しようという意欲がある

■入学資格

本校の入学資格は、次のとおりとする。

①高等学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者。

②外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。

③文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者。

④文部科学大臣の指定した者。

⑤大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者。

⑥高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により、文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者。

⑦修業年限が3年以上の専修学校の高等課程を修了した者。

⑧その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

⑨その他専修学校において、高等学校を卒業した者に準ずる学力があると認められた者。

⑩税理士本科については、税理士法に記載される受験資格を有する者。

■入学時期

本校の入学時期は、次のとおりとする。

①税理士学科、公認会計士学科、オフィスビジネス学科、行政事務学科、医療ビジネス学科、スポーツ産業学科、公務員学科、経理研究科、国際ビジネス学科は、毎年4月とする。

②税理士本科は、毎年９月とする。

■入学手続き・許可

本校の入学手続は、次のとおりとする。

①本校に入学しようとする者は、本校の定める入学願書、その他書類及び第31条に規定する選考料を添えて出願しなければならない。

②前号の手続を終了した者に対して選考し、入学者を決定する。

③本校に入学を許可された者は、所定の日までに第31条に定める入学金を添え入学手続をとらなければならない。

(3) 進級の認定

進級の認定は、各学科の各学年において定める授業時間の履修及び単位の修得を行い、かつ出席状況等の学習姿勢も考慮の上、進級判定委員会にて審査を行う。

(4) 卒業の認定（ディプロマポリシー）

次に掲げるディプロマポリシーに基づき、本学での学習を修了した学生に卒業を認定します。

①在学期間を通して、出席状況や学習態度が良好で、真摯に取り組んだことが認められる

②大原学園が教育課程ごとに規定する必要な時間を履修し、専門的な知識やスキルを身につけていると認められる

③マナーやコミュニケーションなど、社会人としての基礎力を身につけており、社会への貢献が期待できる

■単位

① 税理士学科、公認会計士学科、オフィスビジネス学科、行政事務学科、医療ビジネス学科及びスポーツ産業学科は、62 単位

② 公務員学科、経理研究科、税理士本科、国際ビジネス学科は、31 単位

(5) 称号の授与

以下の学科を卒業した者には、専門士(商業実務専門課程)の称号を授与する。

税理士学科、公認会計士学科、オフィスビジネス学科、行政事務学科、医療ビジネス学科及びスポーツ産業学科を修了した者

(6) 目標とする国家試験、検定試験等

①税　理　士　学　科：各種簿記検定、税理士試験など

②公 認 会 計 士 学 科：各種簿記検定、公認会計士試験など

③オフィスビジネス学科：各種簿記検定、FP 技能検定、リテールマーケティング検定など

④行　政　事　務　学　科：各種公務員採用試験など

⑤医 療 ビ ジ ネ ス 学 科：医療請求事務検定、医療秘書実務検定　など

⑥ス ポ ー ツ 産 業 学 科：AFAA（IGFI　RT)。JATI。ATI。キャンプインストラクター

⑦公　務　員　学　科：各種公務員採用試験など

⑧経　理　研　究　　科：各種簿記検定、税理士試験など

⑨税　理　士　本　科：各種簿記検定、税理士試験など

⑩国 際 ビ ジ ネ ス 学 科：各種日本語検定、電卓検定など

(7) 主たる国家試験、検定試験等の合格実績(2025 年度学園実績)

医療系試験：診療報酬請求事務能力認定試験（医科） 466 名
医療請求事務検定1 級 816 名、2 級 859 名
医療秘書実務検定1 級 817 名、2 級 688 名
ドクターズクラーク 294 名

会計系試験 ：日商簿記検定1 級 180 名、日商簿記検定2 級 1,347 名
全経簿記上級検定 73 名
税理士試験5 科目合格者 11 名
税理士試験科目別のべ合格者570 名
（簿記論 203 名、財務諸表論 293 名、法人税法 30 名、相続税法 20 名、
消費税法 20 名、固定資産税 3 名、事業税 1 名）

ビジネス系試験：MOS 1,961 名(のべ)、
ファイナンシャル・プランニング技能検定3 級 367 名、2 級 33 名

スポーツ系試験：健康運動実践指導者 89 名
JATI ATI 132 名
AFAA IGFI 162 名
AFAA RT 101 名

公務員試験：一次・筆記試験延べ合格者 15,747 名
【試験区分別】
国家（大卒程度）・地方上級・地方中級等 1,204 名
国家（高卒程度）・地方初級等 14,543 名
【職種別】
国家公務員等 2,650 名
都道府県庁等職員 1,279 名
市役所・区役所等職員 2,821 名
公安系職種 8,997 名

(8) 卒業生の進路（2025 年度卒業生学園実績：2026 年3 月31 日現在）

① 全国専門課程就職率 99.7%(就職希望者5,020 名中5,009 名)
② 関西専門課程就職率 100%(就職希望者 603 名中 603 名)
③ 求人企業数（全国） 10,903 社
④ 主な就職先

三菱重工業㈱、阪神電気鉄道㈱、㈱ニチイ学館　姫路支店、㈱ザグザグ、アイテック阪急阪神㈱、㈱Ｊ．フロントＯＮＥパートナー、㈱阪急阪神ビジネスアソシエイト、ゴダイ㈱、コベルコシンワ㈱、㈱日本ビジネスデータープロセシングセンター、日本電設資材㈱、淡路日の出農業協同組合、神果神戸青果㈱、㈱アーリア、タイセイアクト㈱、㈱アソビゴエ、よこた税理士事務所、（学）兵庫医科大学、日の出医療福祉グループ、社会医療法人社団　順心会　法人本部、医療法人社団　創生会、医療法人社団美咲会　えびえ記念病院、㈱アクトス、㈱ファクトリージャパングループ、モリスホールディングス㈱、警視庁、東京消防庁、大阪府警察官、大阪市消防、大阪市役所、神戸市役所。兵庫県警察官、国家税務職員、国家一般職　防衛省、大阪府一般事務、神奈川県警察官、千葉県警察官、兵庫県庁　学校事務、大阪府警察事務、海上保安庁、兵庫労働局、神戸地方裁判所、

神戸家庭裁判所、神戸地方検察庁、兵庫県教育事務、加古川刑務所、豊岡市消防、美方広域消防、香美町役場、新温泉町

3. 教職員

(1) 教職員数

本校に次の教職員を置く。

校長 1 名　教員 12 名以上、事務職員 1 名以上　学校医 1 名以上

(2) 教職員の専門性

① 保有資格等：診療報酬請求事務能力認定試験(医科)、日商簿記 1 級、日商簿記 2 級、健康運動実践指導者、JATI 認定トレーニング指導者と同等以上の資格を有する。

② 教員研修：企業等と連携し以下の教員研修を実施して、教員の専門性を維持向上させている。

(ア) 専門知識：医療事務実務、マーケティング、会計知識、トレーニング専門知識、テーピング、法律行政知識、保育実践

(イ) 指導力：講義力研修、指導力研修、各種団体・企業研修参加

4. キャリア教育・実践的職業教育

(1) キャリア教育

大原学園では、学生一人ひとりのキャリアプランに沿った就職の実現をテーマに、就職後に即戦力として活躍するためのキャリア教育を入学時のカリキュラムに取り入れ実践しています。主なものは以下のとおりです。

① 入学時：就職ガイダンス（将来の目標確認）
② １年生４月～７月：就職の心構え、自己分析、SPIP－3 対策テスト
③ １年生８月～１２月：自己分析、自己 PR 作成、面接練習、業界研修・企業研究
④ １年生１月～３月：学内企業セミナー、業界研修・企業研究
⑤ ２年生４月～８月：学生個人の特性を考慮した就職求人紹介
⑥ ２年生９月～３月：入社準備教育

(2) 実習・演習等

大原学園では実習、実技に注力し、実践的な教育カリキュラム編成を行なっています。様々な実習実技がありますが特に以下の実習では、カリキュラム編成、実習運営、成績評価について、企業と連携した実践的な講義内容となっています。

授業科目	対象	年次	履修時間	連携企業
経理実務Ⅲ	税理士学科 公認会計士学科	2 年次	30 時間	山口一雄税理士事務所
職業実務Ⅰ	行政事務学科	1 年次	15 時間	防衛省自衛隊
病院実習Ⅰ	医療ビジネス学科	1 年次	60 時間	実習先各病院

病院実習Ⅱ		1年次	60時間	
病院実習Ⅲ		2年次	60時間	
病院実習Ⅳ		2年次	60時間	
エアロビクスⅠ	スポーツ産業学科	1年次	60時間	株式会社サップス コナミスポーツクラブ㈱
水中運動Ⅰ		1年次	60時間	
アクアエクササイズ		2年次	30時間	
エアロビクスⅡ		2年次	30時間	
職業実務Ⅰ	以下学科が選択可能 ・オフィスビジネス学科 ・行政事務学科 ・医療ビジネス学科 ・スポーツ産業学科	1年次	15時間	第五管区海上保安本部 大阪国税局 防衛省自衛隊 兵庫県司法書士会　など
職業実務Ⅱ		1年次	15時間	
職業実務Ⅲ		2年次	15時間	
職業実務Ⅳ		2年次	15時間	
公官庁講話		2年次	20時間	
卒業研究	以下学科が選択可能 ・オフィスビジネス学科 ・スポーツ産業学科	2年次	180時間	イオンリテール株式会社

(3) 就職支援等

大原学園では学生の就職活動が円滑に進むように、多くの企業と連携して学内イベント等を開催しています。また、学生が不安なく就職活動に臨めるように、担任が準備から実際の活動まで様々なサポートを行います。

企業等と連携した支援	担任による就職支援
スーツセミナー	自己分析面談、自己PR作成支援
学内企業・官公庁セミナー	求人紹介
学内採用説明会・採用試験	志望企業・官公庁研究支援

5. 様々な教育活動、教育環境

大原学園では資格取得教育のみならず、多彩な学校行事や課外活動を通じて学生のコミュニケーション能力、企画力、実行力等の社会適応能力の育成に注力しています。

(1) 学校行事

4月・・・入学式、オリエンテーション　※1年次のみ対象

5月～9月・・・ビガー研修　※2年制課程1年次のみ対象

10月・・・スポーツフェスティバル（体育祭）

12月・・・海外研修・語学研修　※任意参加

3月・・・卒業式、卒業記念パーティー　※卒業生

(2) 課外活動

① 地域貢献

各種ボランティア活動

6. 学生の生活支援

大原学園では学生一人ひとりが充実した学生生活を送れるように様々なサポートを行なっています。

(1) 完全担任制

完全担任制により出席管理、生活指導、進路指導を行っており、個人面談の機会を多く設け学校生活における様々な悩みを担任と共に解消していく環境を整えております。また、定期的なアンケートを実施して充実感、不安感などの把握にも務めています。

(2) 就職教育

学生一人ひとりのキャリアプランに沿った就職の実現をテーマにして担任は学生の特性を引き出すための個人面談を継続的に実施します。その上で、求人紹介は担任が責任を持って行い、就職内定先とのミスマッチを最低限に抑えられるように取り組んでいます。

7. 学生納付金・修学支援

(1) 学生納付金

入学金：200,000円（入学手続き時に納入）　　（単位：円）

系統・コース	納入時期／費目	1年次			2年次			総合計
		前期	後期	1年次合計	前期	後期	2年次合計	2年間合計
		入学手続き時	2025年8月31日		2026年2月28日	2026年8月31日		
■税理士学科	授業料	340,000	340,000	680,000	340,000	340,000	680,000	1,360,000
■公認会計士学科	教材費	40,000	40,000	80,000	40,000	40,000	80,000	160,000
■ｵﾌｨｽﾋﾞｼﾞﾈｽ学科	維持費	70,000	70,000	140,000	70,000	70,000	140,000	280,000
■行政事務学科	実習･演習費	100,000	100,000	200,000	100,000	100,000	200,000	400,000
■医療ビジネス学科	計	550,000	550,000	1,100,000	550,000	550,000	1,100,000	2,200,000
■スポーツ産業学科	授業料	350,000	350,000	700,000	350,000	350,000	700,000	1,400,000
	教材費	40,000	40,000	80,000	40,000	40,000	80,000	160,000
	維持費	100,000	100,000	200,000	100,000	100,000	200,000	400,000
	実習･演習費	100,000	100,000	200,000	100,000	100,000	200,000	400,000
	計	590,000	590,000	1,180,000	590,000	590,000	1,180,000	2,320,000
■公務員学科 ■国際ビジネス学科	授業料	340,000	340,000	680,000	－	－	－	－
	教材費	40,000	40,000	80,000	－	－	－	－
	維持費	70,000	70,000	140,000	－	－	－	－
	実習･演習費	100,000	100,000	200,000	－	－	－	－
	計	550,000	550,000	1,100,000	－	－	－	－
■経理研究科	授業料	285,000	395,000	680,000	－	－	－	－
	教材費	40,000	40,000	80,000	－	－	－	－
	維持費	60,000	80,000	140,000	－	－	－	－
	実習･演習費	90,000	120,000	210,000	－	－	－	－
	計	475,000	635,000	1,11,000	－	－	－	－

系統・コース	納入時期 / 費目	1年次		
		前期	後期	1年次合計
		入学手続き時	2026年2月28日	
■税理士本科	授　業　料	395,000	285,000	680,000
	教　材　費	40,000	40,000	80,000
	維　持　費	80,000	60,000	140,000
	実習･演習費	120,000	90,000	210,000
	計	635,000	475,000	1,110,000

※ 学外研修費、検定受験料、卒業にかかる費用が別途必要になります。なお、費用は各学科により異なります。

※ コースにより実習用具、消耗品等の購入が必要になります。なお、費用は各学科により異なります。

※ 大原学園では、ICT 教育を推進しております。デジタル教材の活用、および学習効率の向上、IT 活用能力の育成のため、各自タブレット端末のご準備をお願いしております。

※ 大原学園では授業延長や補習に関する費用等は徴収しません。

※ 入学手続完了後、2026 年3 月31 日以前に入学辞退を希望する場合は、本学所定の学費返還手続により納入金額から入学金を除いた額を返還できます。

※ 一旦納入された入学金については、入学手続完了前であっても返還できません。なお、大原学園に再入学される方は入学金は不要です。

※　経理研究科の前期は4月1日～8月31日、後期は9月1日～3月31日となり、前期・後期で納付金が異なります。

※　税理士本科の前期は9月1日～3月31日、後期は4月1日～8月31日となり、前期・後期で納付金が異なります。

(2) 奨学金、授業減免等

① 高等教育の修学支援新制度

高等教育の修学支援新制度（授業料等減免＋給付型奨学金）は、住民税非課税世帯及びこれに準ずる世帯を対象とした国の支援制度です。住民税は、前年所得をもとに算定されますが、予期できない事由により家計が急変し、収入状況が住民税に反映される前に緊急に支援が必要となる場合、急変後の所得の見込みにより要件を満たすことが確認できれば、支援の対象となります。詳しいご紹介については HP で公開しております。

https://www.o-hara.ac.jp/senmon/tuition-support/study-support/

② 試験による特待生制度

大原独自の特待生試験の結果に応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介についてはHP で公開しております。

https://www.o-hara.ac.jp/senmon/tuition-support/shiken/

③ 資格・クラブ活動による特待生制度

大原入学までに取得した資格や成績を一定のランクに認定し、そのランクに応じて入学金・授業料の全額または一部を免除する制度です。詳しいご紹介についてはHP で公開しております。

https://www.o-hara.ac.jp/senmon/tuition-support/shikaku/

④ 留学生を対象とした学費減免制度

高い目的意識を持って大原学園で学ぼうとする留学生を応援する制度です。一定の条件を満たした方は推薦制度を利用して学費の減免が受けられます。詳細は、問い合わせ先でご確認下さい。

⑤ その他

国の教育ローン、日本学生支援機構の奨学金等の公共機関等の制度のご紹介も行っています。詳細は、問い合わせ先でご確認下さい。

8. 学校の財務

HP で公開しております。

https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/

9. 学校評価

HP で公開しております。

https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/

【学校情報の提供に関するお問い合わせ先】

大原学園では、本学園の情報提供指針に基づいて情報を公開しております。

＜問合せ先＞

学校法人　大原学園　大原簿記専門学校神戸校

〒651-0085　兵庫県神戸市中央区八幡通 4-2-5　TEL 078-222-8699